

## 平成28年度定期監査報告書

浜中町監査委員 串 田 明

同 川 村 義 春

### 監査の範囲

平成28年4月1日から平成28年9月30日までに執行された財務に関する事務の執行及び経営に係る事務の管理（必要に応じ、他の年度の執行分も対象とした。）。

### 監査の方法

前記事務について、関係法令等及び予算に基づき適切に執行されているかを主眼とし、経済性、効率性、有効性の観点にも留意しつつ関係書類による検査及び関係職員から聞き取りにより実施した。

### 監査の期間

平成28年11月9日から同年11月30日まで

### 監査の結果

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理については、おおむね適正に執行されているものと認めるが、次の事項については改善及び検討が必要である。

#### 1 改善及び検討すべき事項

##### (1) 町立浜中診療所の運営について

平成12年4月より経営改善の一環として一般入院ベッド数を一部療養型に転化・改善を図り、一般11床、療養型6床とし17名の受入れを可能とし、看護師等スタッフの配置定員は満床対応の配置がなされている。しかしながら平成28年9月末現在では、一般5名、療養型2名の入院の受入対応しかなく、稼働率は41.1%になっている、平成26年度、平成27年度との平均稼働率69.6%（4月～9月）と比較すると平成28年度は47.8%（4月～9月）で、21.8%も下回っている状態になっており、経営面を圧迫させる大きな要因になっている。

また、外来診療については、平成28年度5月から毎週金曜日に18時まで診療時間を延長し受診者の利便を図っているが、当初予算で計上されている一般会計からの繰入金147,409千円を減ずるだけの診療収入の伸びも期待できない状況である。

平成27年度の定期監査では、この点を含め経営改善計画の策定を求めているが、策定はされていないと思われる。よって今後は、より一層質の高いサービスの提供に努め、町民から信頼される診療所運営を行うことが経営の改善にも繋がるので特段の努力をされたい。

(表1)

年度別医業収支状況

各年度9月末現在の実績

(単位:人・千円)

区分	医業収益										医業費用
	入院		外来		その他収入1 (諸検査収入)		その他収入2 (使用料及び 手数料)		計		
	患者数	金額	患者数	金額	患者数	金額	件数	金額	患者数	金額	
26	2,146	16,007	4,991	16,380	738	1,937	672	2,537	8,547	36,861	105,225
27	2,115	16,327	4,749	15,282	728	1,813	567	1,746	8,159	35,168	111,893
28	1,463	12,076	4,822	17,569	710	1,831	748	2,680	7,743	34,156	125,111
前々年 比較	△683	△3,931	△169	1,189	△28	△106	76	143	△804	△2,705	19,886
前年 比較	△652	△4,251	73	2,287	△18	18	181	934	△416	△1,012	13,218

(表2)

年度別医業収支状況

各年度末現在の実績

(単位:人・千円)

区分	医業収益										医業費用
	入院		外来		その他収入 (諸検査収入)		その他収入 (使用料及び 手数料)		計		
	患者数	金額	患者数	金額	患者数	金額	件数	金額	患者数	金額	
26年度	4,058	44,953	9,744	43,918	911	2,899	3,015	8,586	17,728	100,356	239,592
27年度	3,216	36,779	9,654	42,952	900	2,847	2,686	7,823	16,456	90,401	240,787
28年度 (見込み)	2,926	33,241	9,644	47,835	858	2,865	2,840	8,590	16,268	92,531	245,218
前々年 比較	△1,132	△11,712	△100	3,917	△53	△34	△175	4	△1,460	△7,825	5,626
前年 比較	△290	△3,538	△10	4,883	△42	18	154	767	△188	2,130	4,431

(2) 税外未収金に係る債務保証人に対する請求及び町営住宅使用料の高額滞納者に係る対応について

本事案についても、平成27年度の定期監査において改善及び検討を要する事項として掲げているが、現在のところ債務保証人請求の基準づくりや長期にわたる町営住宅使用料の高額滞納者対策など改善に向けた措置がなされていない状況である。よって税外金収納対策委員会で協議検討し、早期に対応されたい。

# 町長部局、各委員会部局、議会事務局等の監査内容(報告)

## 総務課

総務課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。  
各係事務事業内容は、次のとおりである。

### 総務係

文書の收受及び発送、庁舎の維持管理ほか、許可等指令 87 件（前年対比 19 件増）、条例・規則・訓令の公布 101 件（前年対比 45 件増）、告示 39 件（前年対比 14 件減）、自動車臨時運行許可（ナンバー交付）7 件（前年対比 1 件増）を執行している。

予算執行状況は、歳入予算現額 21,209 千円に対し、調定額 10,481 千円、収入済額 10,481 千円で調定対比 100.0%である。歳出は、予算現額 77,632 千円、支出済額 26,975 千円、執行率は 34.7%である。

なお、歳入の予算額が増えた要因は、ふるさと納税（寄付金）を多く計上したことが要因となっている。  
補助金、負担金及び交付金の状況は、町村会負担金ほか 16 件 2,594 千円が支出済である。

### 職員係

職員の任免、賞罰、分限、服務、給与、福利厚生、健康管理、研修等を分掌している。

健康管理は、健康診断 141 人（2 次検診 21 人）、人間ドックで 112 人がそれぞれ受診し、職員研修では、税務事務（基礎）研修・管理能力研修などの自己研鑽研修、新規採用職員研修等を行っている。

予算執行状況は、歳入予算現額 6,818 千円に対し、調定額 6,044 千円、収入済額 3,191 千円で、調定対比 52.8%である。歳出では、職員厚生に要する経費、職員研修に要する経費、給与費で予算現額 1,289,415 千円、支出済額 597,343 千円、執行率 46.3%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、退職手当組合負担金ほか 4 件 50,026 千円が支出済である。

### 交通安全係

交通安全対策、町有車両の維持管理（39 台）、バスの運行などを主な業務としている。

交通安全指導員（28 人）の出動状況は、9 件で昨年同時期より 1 件減って、出動人員も延 96 人と昨年同時期より 21 人減っている。

予算執行状況は、歳入予算現額 1,100 千円に対し、調定額 474 千円、収入済額 474 千円で、調定対比は 100.0%である。歳出では、予算現額 46,379 千円、支出済額 12,882 千円、執行率 27.8%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、浜中町交通安全運動推進協議会補助ほか 3 件 1,115 千円が支出済である。

### 契約管財係

公有財産の取得、管理処分、備品の管理や公の集会施設維持管理に関する業務、建設工事の契約及び検査、公営住宅の建設計画、維持管理など財産関係の業務を主としている。

#### ●土地建物貸付関係

○土地（有償分）

・宅地

68 件

23,490.69 m<sup>2</sup>

2,039 千円

		(前年対比 0 件)	(前年対比 170.92 m <sup>2</sup> 増)	(前年対比 34 千円減)
・干 場	70 件	86,047.65 m <sup>2</sup>	1,351 千円	
	(前年対比 0 件)	(前年対比 2,244.03 m <sup>2</sup> 増)	(前年対比 14 千円増)	
・その他	109 件	179,551.79 m <sup>2</sup>	3,232 千円	
	(前年対比 12 件増)	(前年対比 619.16 m <sup>2</sup> 減)	(前年対比 57 千円減)	
計	247 件	289,090.13 m <sup>2</sup>	6,622 千円	
	(前年対比 12 件増)	(前年対比 1,795.79 m <sup>2</sup> 増)	(前年対比 77 千円減)	
(無償貸付分)	117 件	217,929.72 m <sup>2</sup>	無 償	
	(前年対比 1 件増)	(前年対比 6.00 m <sup>2</sup> 増)		
○牧 野	採草放牧地	5 件	366,436.00 m <sup>2</sup>	218 千円
○建 物	職員住宅	27 件	27 棟	2,329 千円 (前年対比 11 千円減)

●土地借用関係

教員住宅敷地外	38 件	199,872.81 m <sup>2</sup>	借地料 1,407 千円
	(内無償 16 件)	151,824.04 m <sup>2</sup>	(前年対比 82 千円減)

●財産の取得 な し

●財産の処分 建 物 1 件 82.62 m<sup>2</sup> 1 棟 旧恵茶人集会所

●職員住宅関係

木造住宅・ブロック造・軽量気泡コンクリートパネル造	14 棟	45 戸
---------------------------	------	------

●公有物件共済加入状況

職員住宅ほか (共済責任額 7,326,091 千円)	分担金 2,260 千円
-----------------------------	--------------

●町有施設保守管理委託状況

消防用設備点検等 (41 施設) 3,157 千円・消防用設備等保守点検 (14 施設) 669 千円・浄化槽 (14 施設) 820 千円・自家用電気工作物 (17 施設) 2,720 千円・暖房設備 (18 施設) 1,683 千円・地下タンク及び地下配管 (14 施設) 605 千円・排水再利用装置 (4 施設) 2,009 千円・昇降設備 (2 施設) 1,491 千円・煙道中の排ガス測定 (5 施設) 263 千円、

これに浜中診療所特別会計分 4 施設、462 千円を合わせ、合計 133 施設、13,879 千円である。

## ●町営住宅管理状況

町営住宅は、団地数 13 団地、棟数 51 棟、保有戸数 249 戸、入居は 201 戸で 48 戸が空家となっており、このうち 33 戸は入居不能な戸数（政策空家含む）である。なお、町営住宅使用料の高額滞納分の徴収等については、他の入居者との公平性を考えると何らかの政策的改善方法が必要である。

## ●公の集会施設利用状況

公の集会施設（26 施設）の利用状況は、1,141 件利用され、利用人数は 23,514 人で、前年対比 89 件利用件数減、利用人数 2,393 人減と大幅な減になっているが、漁村センターの改修工事による利用減も要因になっている。

予算執行状況は、歳入予算現額 56,452 千円、調定額 73,797 千円、収入済額 24,748 千円で、調定対比は 33.5%である。歳出は、予算現額 217,932 千円、支出済額 66,009 千円、執行率は 30.3%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、下水道事業受益者負担金 1 件 804 千円が支出済である

9 月 30 日現在の各種工事などの契約状況は、次のとおりである。

工事区分	件数	請負金額	対比
土木工事関係	8 件（前年対比 4 件減）	88,928 千円	（前年対比 31,764 千円増）
建築工事関係	16 件（ 〃 10 件増）	996,927 千円	（ 〃 822,517 千円増）
委託事業関係	10 件（ 〃 3 件減）	57,121 千円	（ 〃 47,070 千円増）
合計	34 件（前年対比 3 件増）	1,142,976 千円	（前年対比 807,211 千円増）
物品購入関係	6 件（前年対比 0 件）	169,017 千円	（前年対比 113,001 千円増）

## 情報管理係

OA化の推進、電子計算機に係る総合調整及びデータ管理・保守、行政情報システムの調査、研究及び行政情報の利用の促進、情報公開、個人情報保護に関することを分掌している。

情報公開・個人情報保護審議委員、情報公開・個人情報保護審査委員に、それぞれ 5 名の委員を委嘱している。管轄下の OA 機器の管理、更新等の管理が行われていて、年次毎に更新等を図っている。WEB-TAWN の更新に向け事業遂行をしている。マイナンバー制度に伴う関連機器の共同調達及び情報セキュリティ強化対策を実施している。

予算執行状況は、歳入予算現額 3,958 千円に対し、調定額 403 千円、収入済額 403 千円で、調定対比 100.0%である。歳出では、電算システム運用に要する経費、総合行政ネットワークシステムに要する経費で予算現額 43,300 千円、支出済額 22,138 千円、執行率 51.1%である。

繰越明許費の歳入予算現額は 5,500 千円で、調定額 0 円、収入済額 0 円、調定対比 0.0%である。歳出は予算現額 56,395 千円、支出済額 20,906 円、執行率 37.1%である。支出の内容は、道自治体情報システム協議会負担金である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、道自治体情報システム協議会負担金ほか 5 件 38,338 千円（繰越

明許費分含む)が支出済である。

## 選挙管理委員会

### 事務局

関係書類の整理及び事務執行について監査した。

本年度は、参議院議員通常選挙を執行している。

予算執行状況は、歳入予算現額 9,636 千円に対し、調定額 6,882 円、収入済額 6,882 円、調定対比 100.0% 歳出は、予算現額 10,222 千円、支出済額 7,941 千円、執行率は 77.7%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路町村選挙管理委員会連合会負担金で 34 千円が支出済である。

## 防災対策室

防災対策室防災係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 防災係

防災計画及び防災対策、緊急災害の統括、防災無線、水防計画、国民保護計画及び国民保護対策、消防に関することを主な業務としている。

東日本大震災以降、太平洋沿岸への新たな津波浸水予測を踏まえ、浜中町津波避難計画、町内各地区津波避難計画を作成した。これらに対し、津波避難施設等の整備に向けて町内各地区との調整を図っている。

津波防災避難訓練は、5月24日に実施し519人が参加しているが、昨年より312人減となっている現状を考えると、今後は津波等への警戒心や避難意識をさらに高めるために訓練内容の改善工夫が必要と思われる。

予算執行状況は、歳出のみで予算現額 372,246 千円、支出済額 166,470 千円で、執行率 44.7%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路東部消防組合浜中消防署負担金ほか1件134,939千円が支出済である。

## 企画財政課

企画財政課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 企画調整係

「第5期浜中町新しいまちづくり総合計画」もスタートから7年目となり、実施計画についてはローリングを実施することとなっており、事業の積み残しや前倒し、新規事業の追加などの精査を行っている。

また平成28年3月に策定した「浜中町創生総合戦略」は、別に策定した「浜中町人口ビジョン」の内容に基づいて、人口減少対策の目標、具体的施策を示すものとなっており、今後、総合戦略も随時見直しを図り総合計画との整合性を勘案し推進に努めている。

辺地計画と過疎地域計画については、財政上の特例措置を受けるべく、辺地指定と過疎指定を受け財源の有効活用を図るよう努めている。

町の重点施策実現のため関係官庁、関係団体等に対し、北海道釧路総合振興局や釧路地方総合開発促進期成会を通じて要望している。

地域の住民活動団体が、自ら行う地域活性化事業などに対して補助する地域振興補助事業は 6 事業で、町補助金は 2,911 千円を予定している。

人づくり基金事業については、5 件の事業費 4,127 千円に対し、2,242 千円の町補助を見込んでいる。

だれもが暮らしやすい地域づくりをめざすコミュニティ活動の支援事業として自治会連合会、単位自治会、老人クラブ等と連携し、環境美化運動の推進や花いっぱい運動、新生活運動の推進、更にはコミュニティ助成事業の取りまとめを行い、地域活動の活性化を図っている。なおコミュニティ助成事業では、円朱別連合会が地域住民が使用する物置、発電機等の整備で 2,200 千円の助成を受けている。

今年度の各種統計調査は、5 月に学校基本調査を実施したほか、6 月に 28 年経済センサス活動調査が実施されている。

予算執行状況は、歳入予算現額 11,713 千円、調定額 604 千円、収入済額 526 千円、調定対比 87.1% である。歳出は、予算現額 15,283 千円、支出済額 8,233 千円、執行率は 53.9% である。

繰越明許費の予算執行状況は、歳入予算現額 4,200 千円、調定額 0 円、収入済額 0 円、調定対比 0.0% である。歳出は、予算現額 4,200 千円、支出済額 3,425 千円、執行率 81.5% である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、一般コミュニティ事業助成金ほか 10 件 9,661 千円が支出済である。

## 広 報 係

町広報紙の発行にあたっては、町政全般にわたる周知や執行状況、各課からの広報紙への記事掲載など、紙面の有効活用を図りながら、毎月 1 日に発行している。

広聴に関すること、町民の要望、意見、提言、情報などについて各課との調整による対応のほか、ホームページの管理運営と、総務省から委嘱されている行政相談員との連携による行政相談を実施している。

新町史は、いままでに町内外、関係機関に有償で 133 冊販売し、339 冊を寄贈している。

予算執行状況は、歳入予算現額 90 千円、調定額 9 千円、収入済額 9 千円、調定対比 100.0% である。歳出は予算現額 6,440 千円、支出済額 1,943 千円、執行率は 30.2% である。

## 財 政 係

予算の編成、経理、支出命令、地方交付税、町債等を主な業務としている。本年度の起債予算計上額は 21 件で 799,278 千円である。この内、臨時財政対策債 168,278 千円が含まれる。27 年度との比較では、件数で 4 件増、予算計上額で 3,312 千円増となっている。

地方交付税の交付決定額 3,231,671 千円に対し、9 月末での普通交付税 2,451,019 千円が収入済である。

実質公債費比率 10.1%、将来負担比率 62.1%、経常収支比率 88.3%、地方債借入年度末残高 7,647,348 千円を見込んでいる。

## 環境政策係

環境政策の企画調整及び調査研究に関することを主な業務とし、再生可能エネルギー等導入支援対策事業補助の受付をしており、今年度は 0 件（前年対比 2 件減）、0 円（前年対比 197 千円減）で、9 月末では申請はない。

自然環境の保全及び環境対策では、霧多布湿原の保全に向けエゾシカ対策事業補助の実施を予定（9 月末では申請なし。）、特定外来生物指定のオオハンゴンソウ駆除を実施している。



地域エネルギーとして、風力発電による売電を実施しており、経営の長期的安定化が望まれる。

予算執行状況は、環境政策に要する経費の歳出のみで、予算現額 2,138 千円、支出済額 450 千円、執行率は 21.0%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、再生可能エネルギー等導入支援対策補助ほか 1 件の 70 千円が支出済である。

## 税 務 課

税務課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 課 税 係・収 納 係

本年度の町税収納率は、9月末で普通税の調定額 740,411 千円に対し、収入済額は 415,336 千円で 56.1%、国保税は調定額 487,669 千円に対し、収入済額は 148,604 千円で 30.5%の収納率で、前年対比では普通税調定額で 5.5%増、収納率では 1.5%の増、国保税調定額で 1.0%減、収納率では 0.3%減となっている。

町税等の納付に対する町民の公平性と信頼を確保するため、町独自での収納困難な滞納事案を抽出して「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」に引継ぎ、滞納の解消に努めている。

予算執行状況は、国有資産等所在市町村交付金及び納付金、道支出金の総務費委託金で歳入予算現額 9,242 千円に対し、調定額 5,107 千円、収入済額 5,107 千円で、調定対比 100.0%である。

歳出では、税務総務費、賦課徴収費で予算現額 10,327 千円、支出済額 3,481 千円、執行率は 33.7%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路・根室広域地方税滞納整理機構負担金ほか 2 件 429 千円が支出済である。

## 出 納 室

現金の収入保管、支払及びその記録等例月出納検査により立証されているため、その他の事務について監査した。

### 出 納 係

予算執行状況は、歳出予算現額 770 千円、支出済額 194 千円、執行率は 25.2%である。

## 保 育 所

### 保育業務係

常設の霧多布保育所（定員 140 人）・茶内両保育所（定員 60 人）は、定員 200 人に対し 121 人（前年対比 12 人増）の幼児が入所しており、霧多布保育所は 55 人（5 歳児 12 人、4 歳児 16 人、3 歳児 10 人、2 歳児 11 人、1 歳児 3 人、0 歳児 3 人）の幼児について保育士 9 人（前年対比 0 人）、栄養士 1 人、調理人 2 人、茶内保育所は 66 人（5 歳児 18 人、4 歳児 13 人、3 歳児 16 人、2 歳児 9 人、1 歳児 5 人、0 歳児 5 人）の幼児を保育士 10 人（前年対比 1 人増）、調理人 2 人で対応している。

このほか、子育て支援センターとして 8 月 18 日から 9 月 17 日までの 1 ヶ月間で延べ 124 人（前年対比

延べ 15 人利用増) の利用があり、保育士 1 人が対応し、安心して産み育てられる環境づくりに努めている。

両保育所とも毎月の避難訓練のほか、年次計画に基づき各行事を行っている。

へき地保育所の運営については、4 箇所を開設し、幼児数 50 人（前年対比 1 人減）に対して保育士 8 人（前年対比 0 人）をもって保育にあたっている。

予算執行状況は、歳入予算現額 19,700 千円に対し、調定額 23,155 千円、収入済額 12,576 千円で、調定対比 54.3%である。歳出は、予算現額 61,991 千円、支出済額 29,552 千円、執行率は 47.7%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、管内保育連合会負担金ほか 2 件 97 千円が支出済である。

## 浜中支所

関係諸帳簿、現金の保管及び取り扱いについて提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 住 民 係

当支所区域内の住民基本台帳、印鑑証明、その他諸証明、町税及び税外収入金の収納、国民健康保険及び年金事務などに関することが主な業務である。

○現金取扱状況	有 料 (納付書数)	無 料 (納付書数 )	引継金額
税 金	780 件		11,641,140 円
証明手数料	502 件	12 件	221,300 円
介護保険料	44 件		316,300 円
後期高齢者医療保険料	39 件		243,200 円
斎場使用料	4 件		60,000 円
収入証紙	20 件		155,900 円
水道・住宅料ほか	540 件		4,186,953 円
合 計	1,929 件	12 件	16,824,793 円
	(前年対比 63 件減)	(前年対比 9 件増)	(前年対比 1,913,882 円減)

予算執行状況は、歳出予算現額 1,404 千円、支出済額 448 千円、執行率は 31.9%である。

## 茶内支所

関係諸帳簿、現金の保管及び取り扱いについて提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 住 民 係

当支所区域内の住民基本台帳、印鑑証明、その他諸証明、町税及び税外収入金の収納、国民健康保険及び年金事務などに関することが主な業務である。

○現金取扱状況	有 料 (納付書数)	無 料 (納付書数 )	引継金額
---------	------------	-------------	------

税金	1,663 件		34,697,579 円
証明手数料	951 件	109 件	416,250 円
介護保険料	71 件		462,500 円
後期高齢者医療保険料	77 件		1,413,000 円
斎場使用料	8 件		135,000 円
コミュニティセンター使用料	14 件		430,910 円
収入証紙	45 件		1,503,440 円
水道・住宅料ほか	1,678 件		9,635,646 円
合計	4,507 件	109 件	48,694,325 円
	(前年対比 8 件増)	(前年対比 67 件減)	(前年対比 20,750 円増)

予算執行状況は、歳入予算現額 640 千円、調定額 247 千円、収入済額 176 千円で、調定対比 71.3%である。歳出は、予算現額 4,630 千円、支出済額 2,456 千円、執行率は 53.0%である。

## 町 民 課

町民課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 町 民 係

住民基本台帳登録人口と世帯数では、人口 6,117 人（男 2,997 人・女 3,120 人）、2,497 世帯、前年対比 104 人の減（男 41 人減、女 63 人減）、世帯数は 17 世帯の増である。

戸籍事務については、本庁で業務を一括して行い、各支所は証明書の交付のみ行っている。

各種証明の取扱いは全町で 5,155 件（うち無料分 656 件、前年対比 120 件増）、2,099 千円（前年対比 126 千円増）である。

予算執行状況は、歳入予算現額 4,443 千円に対し、調定額 2,135 千円、収入済額 2,135 千円で、調定対比 100.0%である。歳出は、予算現額 6,576 千円、支出済額 3,160 千円、執行率は 48.1%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、管内戸籍住民事務協議会負担金ほか 1 件で 2,396 千円が支出済である。

### 保険年金係

国民健康保険事務、後期高齢者医療、保健事業活動、国民年金事務及び各医療給付事業事務に関する業務を行っている。

医療費の一部を助成することにより、保健向上と福祉の増進を図ることを目的とした各医療費給付事業の対象者数は、重度心身障がい者医療給付事業 146 人（前年対比 8 人減）、ひとり親家庭等医療給付事業 157 人（前年対比 5 人増）、子ども医療給付事業 878 人（前年対比 117 人増、「事業名称、内容変更起因する増」、浜中町精神障がい者医療費助成事業 15 人（前年対比 1 人減）、合計 1,196 人（前年対比 113 人増）に助成を行っている。

国民年金事務については、年金給付関係、資格の得喪、免除申請等の各種申請の進達、また定期的な所得調査等の事務を行っている。

予算執行状況は、歳入予算現額 75,713 千円に対し、調定額 3,458 千円、収入済額 3,358 千円で、調定

対比 97.1%である。歳出は、予算現額 205,399 千円、支出済額 71,265 千円、執行率は 34.7%である。

後期高齢者医療制度は、平成 20 年 4 月から将来にわたり、高齢者が安心して医療を受けられるよう国民みんなで支えあう医療制度として創設された。対象は 75 歳以上の方と 65 歳から 74 歳で一定の障がいのある方が対象者となる。後期高齢者医療保険の被保険者数は 921 人（うち 75 歳未満は 29 人、前年対比 5 人減）である。

歳入歳出予算総額は 70,084 千円、歳入調定額 47,467 千円に対し収入済額 22,179 千円で調定対比は 46.7%、歳出は支出済額 22,714 千円で、執行率 32.4%となっている。

国民健康保険特別会計は、被保険者は 1,204 世帯（前年対比 29 世帯減）で、2,836 人（前年対比 132 人減）が加入している。

予算総額は、歳入歳出 1,393,615 千円で、歳入では、国民健康保険税 31.2%、共同事業交付金 29.6%、国庫支出金 21.0%、道支出金 6.2%、一般会計繰入金 5.0%、前期高齢者交付金 3.6%、前年度繰越金 3.0%、療養給付費交付金、その他で 0.4%となっている。

歳出では保険給付費が予算の 51.9%を占め、以下共同事業拠出金 28.1%、後期高齢者支援金 10.7%、介護納付金 5.4%、総務費、保健事業費、その他で 3.9%となっている。

予算執行状況は、歳入歳出予算総額 1,393,615 千円に対し、歳入調定額 868,368 千円、収入済額 529,303 千円で、調定対比 61.0%である。歳出は、支出済額 616,413 千円で、執行率は 44.2%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、北海道国民健康保険団体連合会負担金ほか 1 件で 644 千円が支出済である。

## 生活環境係

公衆衛生、廃棄物の処理及び清掃、墓地及び斎場、畜犬取締り及び野犬掃とう、公害、衛生諸施設の管理運営に関することを主な業務としている。

### ○収入証紙売捌状況

- ・ 4 月～9 月 85,249 枚、7,001 千円（前年対比 2,753 枚増、352 千円増）

### ○衛生センター稼働状況

- ・ し尿処理量 4 月～9 月 1,019.1k1（前年対比 20.8k1 減）
- ・ 浄化槽汚泥等処理量 4 月～9 月 429.8k1（前年対比 17.5k1 減）

### ○ごみ処理状況

- ・ 可燃ごみ、不燃等ごみ、直接搬入ごみ、収集ごみ  
4 月～9 月 872.57 t（前年対比 78.73 t 増）
- ・ 資源物  
4 月～9 月 264.75 t（前年対比 66.37 t 減）

予算執行状況は、歳入予算現額 39,774 千円に対し、調定額 19,085 千円、収入済額 17,003 千円で、調定対比 89.1%である。歳出は、予算現額 201,344 千円、支出済額 75,997 千円、執行率は 37.7%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、資源リサイクル活動奨励交付金ほか 3 件 2,883 千円が支出済である。

## 福祉保健課

福祉保健課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 福祉係

児童、ひとり親家庭、心身障がい者、生活保護、高齢者福祉及び高齢者相談、在宅福祉サービスなど社会福祉に関することが主である。

児童手当は6月支給分の児童数延2,971人(前年対比69人減)で、支払額は32,440千円(前年対比285千円減)である。

生活保護状況は、老人29世帯(32人)、母子7世帯(19人)、傷病16世帯(19人)、障害8世帯(8人)施設入所5世帯(5人)、その他1世帯(1人)で、合計66世帯(被保護人84人)、前年対比16世帯増(被保護者19人増)になっている。

放課後児童クラブでは児童51人(霧多布30人、茶内21人、前年対比8人増)に5人(前年対比0人)の指導員を配置している。身体障害者手帳の交付は、新規交付6件、再交付0件、等級変更3件、住所変更0件、返還8件で手帳保有者336人(前年対比11人減、重複障害数:412人)である。

老人の自立支援ホームヘルプサービス事業(登録者22世帯)、外出支援サービス事業(登録者62世帯)を浜中町社会福祉協議会に委託して実施している。

敬老週間事業では、満88歳の方32人(男9人、女23人)に3万円、満99歳の方4人(女4人)に5万円の敬老祝い金を贈呈している。

貸付事業では、日常生活用具の貸付(ベッド17、マット17、車椅子10、エアーマット2)、緊急通報装置の設置36台、高齢者バス利用助成事業ではバス券627冊を交付している。

予算執行状況は、歳入予算現額238,291千円に対し、調定額132,863千円、収入済額89,965千円で、調定対比67.7%である。

歳出は、予算現額462,556千円、支出済額267,828千円、執行率は57.9%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、町社会福祉協議会補助ほか18件79,057千円が支出済である。

### 健康推進係

町民の健康増進と栄養指導及び感染症その他疾病の予防に努めており、乳児相談や母子対策としての妊婦健康診査等をはじめ、成人対策、エキノコックス症対策、感染症対策、地域包括支援センター事業、栄養対策などの各種事業を実施している。

一般会計の予算執行状況は、歳入予算現額3,237千円に対し、調定額1,426千円、収入済額1,426千円で、調定対比100.0%である。歳出は、予算現額68,652千円、支出済額32,902千円、執行率は47.9%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、厚岸郡広域救急医療体制負担金ほか6件12,854千円が支出済である。

国民健康保険特別会計の予算執行状況は歳入予算現額3,065千円に対し調定額434千円、収入済額434千円で調定対比100.0%、歳出は予算現額5,426千円に対し支出済額3,812千円で執行率は70.3%である。

介護保険特別会計の予算執行状況は、歳入予算現額29千円に対し、調定額11千円、収入済額11千円、調定対比100.0%である。歳出は、予算現額12,826千円に対し、支出済額5,948千円、執行率は46.4%である。

## 介護保険係

介護保険に関すること、ケアマネジメントセンターに関することが主である。

介護保険の申請状況は、新規・更新を合わせ第1号被保険者が143人、第2号被保険者（40歳から64歳）が3人、合計146人（前年対比2人減）である。

介護度別人数並びに介護保険サービス利用状況は、要支援1・2（27人）、要介護1（63人）、要介護2（46人）、要介護3（44人）、要介護4（34人）、要介護5（29人）、合計243人（前年対比18人減）となっている。

介護保険料収入状況は、調定額81,354千円、収入済額44,810千円で、調定対比55.1%である。

一般会計の予算執行状況は、歳入予算現額6,741千円に対し、調定額2,354千円、収入済額2,354千円で調定対比100.0%である。

歳出は、予算現額63,703千円で支出済額650千円執行率は1.0%である。

介護保険特別会計の予算執行状況は、歳入予算現額438,596千円に対し、調定額218,788千円、収入済額182,244千円で、調定対比83.3%である。

歳出は、予算現額425,770千円、支出済額171,512千円、執行率は40.3%である。

## 町立浜中診療所

関係諸帳簿及び提出書類に基づき説明を求め、監査した。

### 総務係・医事係

予算執行状況は、歳入歳出予算現額254,165千円、調定額46,094千円、収入済額45,080千円、調定対比97.8%である。歳出は、支出済額126,809千円、執行率は49.9%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路市医師会費ほか3件142千円が支出済である。

歳入歳出予算総額は、254,165千円で、歳入の予算構成割合では、1款診療収入31.8%、2款使用料及び手数料3.4%、3款繰入金58.0%、4款繰越金1.5%、5款諸収入0.4%、6款町債4.9%となっていて、診療収入より一般会計からの繰入金等（繰入金と町債で62.9%以上を占めている。）が多く、経営上危機的状况におかれている。

歳出の予算構成割合では、1款総務費89.1%（総務費の構成割合は、浜中診療所維持管理に要する経費で8.2%、浜中診療所運営に要する経費で91.8%）、2款医業費9.4%（医業費の構成割合は、医業に要する経費で79.0%、入院患者等寝具に要する経費で4.3%、入院患者等給食に要する経費で16.7%）、3款公債費1.4%、4款諸支出金と5款予備費で0.1%となっていて、支出の主なもの、医師報酬、職員の給料等、医師雇上賃金で、歳出予算の73%を占めている。

経営状況は、診療収入では前年対比1,946千円減となっていて、経営を補填するための繰入金が当初予算より増える傾向がみられる。支出の方では、入院患者数から比較すると職員の配置が多く、不経済な人件費等支出が前年度同様みられる。早期の経営改善策を検討するか、または抜本的経営体制の見直しが直ちに必要である。

## 農 林 課

農林課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

## 林 務 係

町有林整備事業は、地拵、造林、下刈、間伐、野鼠駆除、作業道補修などを 24,750 千円で実施、予定している。予算執行状況は、歳入予算現額 67,610 千円、調定額 8,806 千円、収入済額 8,782 千円で、調定対比 99.7%である。歳出は、予算現額 84,143 千円、支出済額 25,612 千円、執行率は 30.4%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、道治山林道協会釧路支部負担金ほか 6 件 1,302 千円が支出済である。

## 農業振興係

農業の振興として中山間地域等直接支払交付金事業などを取り進めている。

予算執行状況は、歳入予算現額 199,541 千円、調定額 8,515 千円、収入済額 8,515 千円で、調定対比 100.0%である。歳出は、予算現額 278,258 千円、支出済額 15,110 千円で、執行率は 5.4%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、北海道土地改良団体連合会負担金ほか 3 件 12,663 千円が支出済である。

## 農 政 係

家畜購入資金貸付事業は、予算現額 12,000 千円（前年対比 3,000 千円減）に対し、現時点では申請はなし。

貸付金の償還状況は調定額 11,526 千円、収入済額 250 千円、収納率は 2.2%である。

予算執行状況は、歳入予算現額 48,938 千円、調定額 17,726 千円、収入済額 6,450 千円で、調定対比 36.4%である。歳出は、予算現額 122,539 千円、支出済額 17,549 千円、執行率は 14.3%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、（有）浜中町就農者研修牧場運営費補助ほか 8 件 16,525 千円が支出済である。

## 農業委員会

農業委員会について、関係諸帳簿及び提出書類に基づき説明を求め、監査した。

## 農政係・農地係

予算執行状況は、歳入予算現額 6,323 千円、調定額 1,378 千円、収入済額 1,378 千円で、調定対比 100.0%である。歳出は、予算現額 12,907 千円、支出済額 5,887 千円、執行率は 45.6%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、北海道農業会議拠出負担金ほか 1 件 273 千円が支出済である。

### ○農地等移動

農地法第 3 条(贈与)	2 件	1,141,163 m <sup>2</sup>	(前年なし)
〃 (売買)	1 件	42,668 m <sup>2</sup>	( 〃 : 1 件 116,397 m <sup>2</sup> )
〃 (賃貸借)	13 件	1,695,950 m <sup>2</sup>	( 〃 : 5 件 469,297 m <sup>2</sup> )
〃 (使用貸借)	3 件	2,305,635 m <sup>2</sup>	( 〃 : 3 件 1,791,233 m <sup>2</sup> )
農地法第 4 条	該当なし		(前年なし)
農地法第 5 条 (農地転用)	2 件	17,510.50 m <sup>2</sup>	(前年なし)

### ○農地保有合理化事業

売 渡	1 件	15,507 m <sup>2</sup>	(前年 : 6 件 872,690 m <sup>2</sup> )
-----	-----	-----------------------	------------------------------------





## 港 湾 係

港湾施設の利用状況は、港湾施設用地使用料 26 件 722 千円（前年対比 5 件増、28 千円増）、物揚場・岸壁使用料 255 件 269 千円（前年対比 160 件増、39 千円増）、漁船捲揚施設使用料 55 件 2,623 千円（前年対比 5 件減、627 千円増）、船揚場使用料 61 件 3 千円（前年対比 58 件増、1 千円増）、合計 397 件、3,617 千円（前年対比 218 件増、695 千円増）となっている。

霧多布港改修工事として、事業費 70,000 千円、町負担分 13,800 千円である。霧多布港海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業として、防潮堤嵩上改良基本設計委託業務が施行されている。

予算執行状況は、歳入予算現額 25,850 千円、調定額 6,365 千円、収入済額 3,694 千円で、調定対比 58.0% である。歳出は、予算現額 79,023 千円、支出済額 6,764 千円、執行率は 8.6% である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、北海道港湾協会負担金ほか 1 件 164 千円が支出済である。

## 漁 政 係

漁業機器等購入資金貸付事業では、浜中漁協・散布漁協で合計 6 件 11,820 千円（前年対比 2 件増、950 千円減）の貸付となっている。償還状況は、購入資金貸付事業予算現額 21,942 千円に対し、主に 10 月上旬入金予定のため、9 月 30 日現在調定額 0 千円、収入額 0 千円で、調定対比 0.0% である。

登録漁船数、陸揚量、陸揚金額の状況等は次のとおりである。

○散布漁港ほか 4 漁港      登録漁船数 639 隻      陸揚量 6,962 t      陸揚金額 2,238,744 千円  
 （前年対比 0 隻）      （前年対比 601 t 減）      （前年対比 130,268 千円減）

○漁業近代化資金利子補給承認状況 （単位：千円）

	浜中漁業協同組合		散布漁業協同組合		北海道信漁連		合 計	
	件数	承認額	件数	承認額	件数	承認額	件数	承認額
1 号 資 金	8	10,600	1	4,300	—	—	9	14,900
2 号 資 金	6	18,140	4	7,450	—	—	10	22,590
3 号 資 金	—	—	—	—	—	—	—	—
4 号 資 金	—	—	3	95,000	1	17,600	4	112,600
合 計	14	28,740	8	106,750	1	17,600	23	153,090
前年対比	2	1,850	2	74,950	1	17,600	5	94,400

予算執行状況は、歳入予算現額 32,593 千円、調定額 21 千円、収入済額 21 千円で、調定対比 100.0% である。歳出は、予算現額 117,178 千円、支出済額 31,314 千円、執行率は 26.7% である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、漁業近代化資金利子補給ほか 14 件 3,224 千円が支出済である。

## 水産振興係

浜中の自然特性を生かした栽培漁業としてウニの種苗確保、安定供給に向け関係機関と協議調査を進めている。マツカワは 35,000 尾の稚魚放流事業を北海道栽培公社から稚魚の供給を受けて実施している。

また、浜中漁協の新たな取り組みとしてのカキ養殖試験事業に対して 125 千円の支援を行う予定になっている。

予算執行状況は、歳入予算現額 4,631 千円、調定額 0 円、収入済額 0 円で調定対比 0.0%である。歳出は、予算現額 31,441 千円、支出済額 2,002 千円、執行率は 6.4%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路昆布普及協議会負担金ほか 7 件 817 千円が支出済である。

## 商工観光課

商工観光課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 商工労働係

商工業者の振興に資する商工機器購入資金貸付事業は、2 件 3,480 千円（前年対比 1 件増、3,000 千円増）が貸付されている。また、地場産品等の振興のために、さっぽろオータムフェスト 2016「札幌大通ふるさと市場」に参加し、本町の商品宣伝を図っている。

中小企業者を対象に、特別融資制度を設け、原資 22,500 千円を大地みらい信用金庫に預託し、その 4 倍の 90,000 千円を限度額で融資を行っている。（当期融資 2 件、融資残高 13,800 千円）である。

労働業務については、労働事業の調査及び相談教育、労働者の福祉・共済に向けた出稼ぎ手帳の交付、技能尊重運動及び事業内職業訓練等に関する業務を実施している。

予算執行状況は、歳入予算現額 30,882 千円、調定額 70 千円、収入済額 22 千円で、調定対比 31.4%である。歳出は、予算現額 53,693 千円、支出済額 45,387 千円、執行率は 84.6%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、町商工会事業補助ほか 8 件 22,629 千円が支出済である。

### 観光係

観光客誘致宣伝として、観光広告の掲載、北海道観光振興機構、釧路観光連盟、釧路町・厚岸町・浜中町広域観光推進協議会、くしろ圏観光キャンペーン推進協議会への参加協力しているほか、各種観光パンフレット、資料の配布を行っている。

地域活性化を目指すルパン三世関連事業の展開では、プロジェクト会議によりルパン三世フェスティバルの開催や公用車のラッピング、ホームページの更新等を実施。また観光協会主催事業の事務局と連携し、浜中うまいもん市、岬まつりを開催している。

また、琵琶瀬展望台、霧多布岬展望台において観光客の入り込み調査も行っている。調査の結果、観光客は、279,510 人（前年対比 8,080 人減）、宿泊客延数 5,945 人（前年対比 367 人増）となっている。

バンガローの利用状況は、825 人、369 棟（前年対比 70 人増、27 棟増）、休憩舎の利用状況は、75 人、6 件（前年対比 67 人減、3 件減）となっている。

予算執行状況は、歳入予算現額 754 千円、調定額 763 千円、収入済額 655 千円で、調定対比 85.8%である。歳出は、予算現額 97,081 千円、支出済額 36,961 千円、執行率は 38.1%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、霧多布湿原センター管理運営負担金ほか 15 件 25,010 千円が支出済である。

### ふれあい交流・保養センター係

町民の保養と健康づくりを通じて交流を図るとともに、災害時における避難施設としての活用を図ることを目的とした施設である。本年度は 9 月末で入浴者 28,475 人（前年対比 1,790 人減、営業日数 177 日、1 日平均 160 人）が利用している。入浴料収入（室料含む）は、12,565 千円（前年対比 694 千円減）、売店等

は7,126千円(前年対比481千円減)となっている。

予算執行状況は、歳入予算現額51,297千円、調定額23,644千円、収入済額23,407千円、調定対比99.0%である。歳出は、予算現額84,871千円、支出済額32,255千円、執行率は38.0%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路地方食品衛生協会負担金ほか2件26千円が支出済である。

### 中山間活性化施設係

Mo-TToかぜてでは、農業、漁業の生産物に対し、付加価値を付けるための研究や開発を目的とした施設であり、町内多くの女性団体や青少年の農産物加工体験、各種燻製づくり、各種講習会の開催をしている。9月末迄の利用者並びに来館者は3,544人(前年対比247人減)である。

また、乗馬体験、キャンプ場の活用をとおして地域と都市の交流を図っている。

予算執行状況は、歳入予算現額393千円、調定額197千円、収入済額197千円で、調定対比100.0%である。歳出は、予算現額12,244千円、支出済額4,544千円、執行率は37.1%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路地方食品衛生協会ほか1件11千円が支出済である。

## 水道課

水道課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 水道係

予算執行状況は、歳入予算現額76,735千円、調定額35,501千円、収入済額34,815千円、調定対比98.1%である。歳出は、予算現額64,294千円、支出済額27,560千円、執行率は42.9%である。

水道使用料納入状況	調定額	収入済額	収入率
農業用水	32,046千円	31,964千円	99.7%
	(前年対比463千円減)	(前年対比463千円減)	(前年対比0.0%)

## 建設課

建設課各係について、関係諸帳簿及び提出資料に基づき説明を求め、監査した。

### 土木係

道路全般の維持管理、河川に関する事、など土木に関する事全般に亘り業務をしている。

道路占用許可65件(前年対比9件減)、河川占用許可31件(前年対比12件減、31件の内訳は土地23件・工作物8件)となっている。

工事執行状況として土木工事など6件(前年対比1件増)で請負金額55,124千円(前年対比15,077千円増)、調査設計等委託業務7件(前年対比1件減)、64,135千円(前年対比5,491千円増)となっている。

予算執行状況は、歳入予算現額35,560千円、調定額1,569千円、収入済額1,558千円、調定対比99.3%である。歳出は、予算現額205,915千円、支出済額26,084千円、執行率は12.7%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、道災害復旧促進協会負担金ほか2件304千円が支出済である。

## 建 築 係

建築基準法、建築指導、建設リサイクル、その他建築に関すること全般に亘り業務を担当。

建築確認申請 5 件（前年対比 0 件）、リサイクル法通知書・届出書 20 件である。

工事執行状況として建築工事など 16 件（前年対比 11 件増）で請負金額 1,063,131 千円（前年対比 890,352 千円増）、調査設計等委託業務 1 件（前年対比 3 件減）、12,042 千円（前年対比 24,225 千円減）となっている。安心住まいの促進事業は、9 月末現在で 25 件の申請となっている。この事業に伴う金券の発行額は 2,365 千円である。

予算執行状況は、歳入予算現額 486 千円、調定額 0 円、収入済額 0 円で調定対比 0.0%である。

歳出は、予算現額 1,113 千円、支出済額 205 千円、執行率は 18.4%である。

繰越明許費は歳出予算現額 4,500 千円、支出済額 1,933 千円、執行率 43.0%である。

補助金、負担金及び交付金の状況は、既存住宅耐震改修費補助金予算額 600 千円であるが、9 月末現在で申込者はなく支出はない。

## 下水道係

下水道事業特別会計の予算執行状況は、歳入歳出予算現額 437,099 千円、調定額 40,232 千円、収入済額 32,654 千円で、調定対比 81.2%である。

歳出は支出済額 184,384 千円、執行率は 42.2%である。

一般会計から下水道事業特別会計への繰出金として予算現額 317,894 千円があるが、繰り出しはまだ行われていない。

補助金、負担金及び交付金の状況は、道自治体情報システム協議会負担金ほか 5 件 583 千円が支出済である。

## 教育委員会

関係各課について、関係諸帳簿及び提出書類に基づき説明を求め、監査した。

## 管 理 課

予算執行状況は、歳入予算現額 15,777 千円、調定額 6,942 千円、収入済額 3,651 千円で、調定対比 52.6%である。歳出は、予算現額 250,375 千円、支出済額 107,119 千円、執行率は 42.8%で、主な支出済額は学校用バス運行委託料ほか委託料 27,031 千円、学校配当ほか需用費 20,349 千円、臨時雇上賃金ほか賃金 16,404 千円などである。

補助金、負担金及び交付金の状況は、町教育研究所負担金ほか 14 件 6,227 千円が支出済である。

### ○奨学金給付状況

大学生・短大生	6 人（前年対比 0 人）	月額	10,000 円	
専門学校生	2 人（前年対比 1 人増）	月額	10,000 円	
高 校 生	15 人（前年対比 5 人増）	月額	5,000 円	計 23 人、年額 1,860 千円
				（前年対比 6 人増、420 千円増）

○教員住宅使用状況 小中学校 74 戸、調定額 6,732 千円

## 生涯学習課・総合文化センター

関係諸帳簿及び提出書類に基づき説明を求め、監査した。

### 社会教育係・総合文化センター係

予算執行状況は、歳入予算現額 334 千円、調定額 137 千円、収入済額 104 千円で、調定対比 75.9%である。

歳出は、予算現額 55,152 千円、支出済額 13,156 千円、執行率 23.9%で、主な支出済額は、文化センター警備清掃委託料 3,611 千円、文化センター燃料費ほか需用費 2,640 千円、文化協会など各種団体等への補助金 1,263 千円、生涯学習講師謝金 720 千円などである。

補助金、負担金及び交付金の状況は、浜中町少年少女国内派遣事業負担金ほか 14 件 2,910 千円が支出済である。

総合文化センター利用状況 368 件（前年対比 7 件増） 20,906 人（前年対比 5,837 人増）

総合文化センター図書貸出 利用者数 979 人（64 人） 2,914 冊（259 冊）

（前年対比 120 人増、夜間 2 人減）（前年対比 464 冊増、夜間 68 冊増）

※（ ）は夜間開放。28 年度の利用者は、貸出者のみをカウントしている。

読書活動をより一層推進するとともに、町民が利用しやすい環境を整える為に、毎週火曜日と木曜日に夜間開放（17：00～21：00）を行っている。

### スポーツ係

予算執行状況は、歳入予算現額 585 千円、調定額 420 千円、収入済額 411 千円で、調定対比 97.9%である。

歳出は、予算現額 70,639 千円、支出済額 32,146 千円、執行率 45.5%で、主な支出済額は、燃料費ほか需用費 9,028 千円、施設管理賃金ほか賃金 7,219 千円などである。

補助金、負担金及び交付金の状況は、浜中町体育協会補助ほか 8 件 3,903 千円が支出済である。

#### 各施設利用状況

霧多布スポーツ広場 1,133 人（前年対比 144 人増）

総合グラウンド 1,331 人（ " 186 人減）

町民パークゴルフ場 2,588 人（ " 601 人減）

農業者トレーニングセンター及び運動広場 2,610 人（ " 59 人減）

浜中町民温水プール 4,599 人（ " 396 人増）

すくらむ 21 1,719 人（ " 500 人増）

総合体育館 7,770 人（ " 757 人増）

農村運動広場 127 人（ " 20 人増）

学校開放（霧多布小ほか 3 校） 1,043 人（ " 472 人増）

---

総利用者数 22,920 人（前年対比 1,443 人増）

## 霧多布高等学校

関係諸帳簿及び提出書類に基づき説明を求め、監査した。

### 管 理 係

平成 26 年度より、授業料徴収条例が施行されたことにより、本年度からは全学年が徴収対象となっている。また、授業料徴収対象の全学年は、国の「高等学校等就学金制度」の対象にもなるため、所得制限以下の場合には支援金を受け、町が定めた授業料との相殺ができることで自己負担はない。

予算執行状況は、歳入予算現額 14,272 千円、調定額 14,417 千円、収入済額 1,174 千円で、調定対比 8.1% である。歳出は、予算現額 50,851 千円、支出済額 25,022 千円、執行率は 49.2% である。主な支出は、学習支援員、管理人ほか賃金で 7,175 千円となっている。

補助金、負担金及び交付金の状況は、海外交流派遣負担金ほか 5 件 3,922 千円が支出済である。

## 給食センター

関係諸帳簿及び提出書類に基づき説明を求め、監査した。

### 総務係・業務係

学校給食センターの運営については、調理員 8 人を臨時雇用し、年 195 日を基準として実施している。9 月末現在、供給日数 102 日、58,174 食を供給している。

予算執行状況は、歳入予算現額 9,330 千円、調定額 9,087 千円、収入済額 110 千円で、調定対比 1.2% である。歳出は、予算現額 107,405 千円、支出済額 40,676 千円、執行率 37.9% で、主な支出済額は、工事請負費 23,600 千円、調理人賃金ほか賃金 8,043 千円、燃料費ほか需用費 4,879 千円、配送車運行委託ほかとして委託料 3,324 千円となっている。

補助金、負担金及び交付金の状況は、釧路管内学校給食研究協議会負担金ほか 1 件 19 千円が支出済である。